

西建協だより

368号

2025年3月



HPアドレス

西多摩建設業協会では、年間事業の一環として、年二回、経営者講習会を開催しております。今回は、2回目として青梅市霞共益会館にて開催しました。また、今回は青梅商工会議所、建設不動産部会との共催になります。紙面にて開催報告を掲載いたします。

第2回経営講習会 開催報告

西建協 事業委員会

令和7年2月14日、建設会館3階大会議室にて、西多摩建設業協会並びに青梅商工会議所建設・不動産部会共催のもと令和6年度第2回経営講習会が開催されました。

今回は建設経営サービステキ講師の合同会社MAKANALEAプランニング代表 高木ナオミ講師をお招きし『ちよつと待つて！その言動、大丈夫？』をテーマに講演をして頂きました。

冒頭より、ハラスメントの現状、定義の説明がありました。現在社会は、SNS等の情報化社会の発展、ジェンダー平等の意識等から、社会のハラスメントに対する認識は高まり、法整備等対策が進んでいるが、依然として解決すべき課題も多く存在しているとありました。

ハラスメント行為とは、仕事や職場で他の人に不快感や苦痛を与える行為や、言動のことを指し、具体的な言動や態度、辱、脅迫、嫌がらせ、差別的な言動や態度、プライバシーの侵害、不当な要求や批判などが定義されることでした。

ハラスメントは、企業にとって重大なリスクをもたらす可能性の解説では、法的リスク（法律の厳格化による訴訟増加の可能性、企業の多大な法的費用、賠償金の負担）

企業の評判リスク（ブランドイメージ、評判悪化、顧客信頼悪化、顧客離れ）、経済的リスク（生産性低下、社員の就業意欲低下に伴う利益減少）等、これらのリスクを認識し、早期の対策を講じることが重要とのことでした。

また、建設業のパワーハラスメントとの具体例や、現場で起こり得るパワーハラ事例の説明などがありました。本年4月1日から施行される、東京都の「カスハラ」条例説明、顧客や取引先から受ける嫌がらせや過度なクレーム、要求に対する、カスタマーハラスメント対策の説明もありました。コミュニケーションの重要性を感じ取れるように、参加者同士でディスカッション等を行いました。コミュニケーション能力を高めるために、気づく、聴く、伝えるポイントの説明を受けました。

厳しい指導の何かもが、ハラスメントではありません。適度な距離感を意識して、お互いをフォローして、誰もが加害者にも被害者にもなりうる意識を持つ事の大切さ、時代の変化に向き合い、自身を高める意識が必要とのことでした。



講習会の様子

このようなハラスメント解決には、まだ様々な課題はありますが、今回の講演を通じて改めて意識をもつことが大切と感じ、有意義な講習内容の講演となりました。

最後に、年度末のご多忙にもかかわらず講習会にご参加して頂き、またご協力頂きましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。有難うございました。

令和7年2月16日に青梅地区にて、青梅マラソン大会が開催されました。

開催にあたり、西建協の青梅地区協会を中心に構成されており、青梅建設業協会が看板設置撤去に協力をしておりです。

また、井戸鉄建(株) 山崎 和真部門に出場し、見事完走いたしましたので、紙面にてご報告いたします。

第57回青梅マラソンを走って

井戸鉄建(株) 山崎 和真

2月16日、私は初めて青梅マラソン30kmの部に出場してきました。

友達と話しているときに、青梅マラソンでみようということになり、エントリーしました。

毎年この大会に出場しては、次の日に筋肉痛で足を引きずっている井戸社長（今年も完走）をみていましたので、学生時代あまり運動をしていなかった私は、半年くらい前からトレーニングを始めました。休みのたびに走り込み、コースを走ったりもしました。

当日、スタートの合図が鳴り走りだした時に、沿道の応援の声が多く、とても驚きました。

市街地ではほとんど途切れず沿道の応援がありました。



マラソン大会の様子



なかにはバンド演奏や太鼓演奏でランナーを応援してくれており、その間だけは疲れも吹き飛びました。また、大会が用意した給水所のほかにも、私設の給水所も数多く設置されて、飴やチョコレートもらいながら楽しく走ることが出来ました。

結果は、3時間31分41秒で完走することが出来ました。私も次の日は筋肉痛の痛みにも耐えながら出社となりましたが、体とは逆で気持ちとても充実したものでした。

子供のころから青梅で暮らしていて、「青梅マラソンは毎年行なわれている規模の大きいマラソン大会」というだけの認識でしたが、実際に走ってみて「地元青梅に愛されているマラソン大会だ！」というのを感じました。

大会が終わった後も、時々走っています。

来年も、参加したいと思います。

次回も、2026年2月に開催の予定となります。エントリー申込は、例年8月～9月頃となります。是非、ご参加ください。



展示の様子 1

今回、展示会としては初めてとなります。令和7年2月14日(金)に防災警備品の展示会を建設会館敷地内で行いましたのでご報告いたします。建設会館前駐車場にて協会が参集しました。

展示備品としては、まるごと組み立てトイレ(トイレテント)、多機能ラジオライト、ソーラーパネル、ポータブル蓄電池、ジェットヒーター、プロパンガス発電機等を展示しました。

プロパンガス発電機は、建物内電源確保の重要装置という事もありますし、プロパンガス発電機によるジェットヒーター使用は二月の寒い時期も重なり暖炉もかねて参加者の皆さんに購入も含め注目を集めておりました。

結びに本展示会にご参加頂きました皆さまにおかれましては、改めてお礼申し上げます。

防災備品展示会開催について

災害対策安全委員会

西建協事業として、災害対策安全委員会にて協会に備蓄しています、防災備品の展示会を開催いたしましたので報告いたします。

東日本建設業保証(株)新宿支店よりお知らせ

西多摩建設業協会ならびに協会の皆様には、平素より弊社の公共工事の前払金保証事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度は、弊社サービス事業と建設業界のPR活動の一部を紹介させていただきます。

①小冊子の刊行

弊社では、建設企業さま向けの小冊子を作成し無料で提供しています。令和7年2月には「マンガでわかる 若手技術者育成のための安全管理ハンドブック」の改訂版を刊行しました。

マンガでわかる 若手技術者育成のための安全管理ハンドブック【改訂版】

若手技術者育成の一助となることを目的に「マンガでわかる」シリーズを刊行していますが、当冊子は平成28年2月に刊行した「安全管理」の改訂版となります。

安全管理の必要性、労働災害が発生した場合の対処方法、元請が講ずべき措置及び労働災害防止の具体的な取組方法を紹介していますが、初版後年数が経過したことから、今回、法令改正への対応やデータ更新など所要の改訂を行いました。

この他にも経営者、技術者、新入社員それぞれを対象とした小冊子を刊行しています。直近では「現場代理人の育成ガイドブック【知識と実践】」「建設技術者 START BOOK 2023」などもありますので、お気軽にお問い合わせください。

②映像コンテンツのご案内

昨年度までに、創立70周年事業として、建設業界の一助となるべく、建設業で働く若者にフォーカスし、建設業界の魅力を伝え、建設業のイメージアップ及び入職促進に繋げることを目的に全6話の動画(有名声優・ナレーターがナレーションを担当!)を制作し、YouTubeに公式チャンネルを立ち上げ公開しました。

今年度からは地域建設業支援事業として、「update」をキーワードに、建設業界のさまざまな「シンカ」(進化・深化・新化・真価・新価など)と建設業界の新4K(給与が良い、休暇が取れる、希望が持てる、かつこい)を発信。会議や研修等でも幅広くご活用いただけます。是非ご覧ください。



西多摩エリア随一 国家試験受験対策予備校

日建学院 青梅校

合格

2024年度 開講講座のご案内

無料 駐車場 完備

通学らくらく!

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥110,000	火・木(夜間)	7月下旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	月・水(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	火・木(夜間)	8月上旬
おすすめ! 宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています!

次はあなたの番です!

詳細は随時ご説明いたします。お気軽にお問い合わせください。

青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川

日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり